



令和7年度 埼玉県立芸術総合高等学校 生徒募集要項

〒359-1164 所沢市三ヶ島2丁目695番地の1

電話 04 (2949) 4052

※この生徒募集要項は本校HPに掲載しています。変更等の場合はHPでご連絡します。ご確認ください。

令和7年度埼玉県公立高等学校入学者選抜実施要項（以下「県実施要項」という。）に基づき、本校の一般募集要項を次のとおり定める。

1 募集人員

美術科：40人 音楽科：40人 映像芸術科：40人 舞台芸術科：40人

2 出願資格

県実施要項による。

3 出願

(1) 出願手続

ア 電子出願システムの案内に従い、志願者情報等の入力を行う。

※入力できる期間 令和7年1月27日（月）正午から2月10日（月）正午まで。

イ 入学選考手数料(2,200円)を、電子出願システムの案内に従って、電子収納により納付する。

(2) 出願書類

ア 調査書

イ 学習の記録等学年内評価分布表（様式3）及び学習の記録等一覧表（様式4）※詳細は県実施要項による。

※提出した書類は、特に定めのある場合を除き返却しない。

(3) 出願書類の提出方法

原則、中学校がまとめて郵送による出願とする。ただし、中学校がまとめて持参、志願者が郵送・持参によって提出することもできる。**音楽科、舞台芸術科の志願者は、別紙「実技検査」を参照し、レターパックライトを同封すること。音楽科は当日演奏する楽譜を同封する。**

ア 志願者又は出身中学校長（在学中中学校長を含む。以下同じ）が提出するもの

	中学校がまとめて郵送 若しくは 志願者が郵送する場合	中学校がまとめて持参 する場合	志願者が持参する場合
提出書類	調査書、その他必要な書類等をまとめて提出する。 ※中学校は送付票（様式21）を同封すること。		
提出期間 及び 受付時間	令和7年2月13日（木）を配達指定日とすること。	令和7年2月13日（木） 午前9時から正午まで 及び 午後1時から午後4時30分 まで	令和7年2月14日（金） 午前9時から正午まで 及び 午後1時から午後4時30分 まで 2月17日（月） 午前9時から正午まで
提出先	本校		
提出方法	「簡易書留」等、配達記録が残る扱いとし、封筒の表には「出願書類等在中」と朱書きすること。 この他に定められた提出書類がある場合は、同時に提出すること。	出身中学校長が命じた者が窓口を持参すること。 この他に定められた提出書類がある場合は、同時に提出すること。 本校校長は、受領書（様式22）を交付する。	志願者が窓口を持参すること。 この他に定められた提出書類がある場合は、同時に提出すること。
受検票の 交付	志願者は、「受検票」を2月20日（木）午後1時以降に各自で印刷する。		

イ 出身中学校長が提出するもの

学習の記録等学年内評価分布表（様式3）及び学習の記録等一覧表（様式4）※詳細は県実施要項による。

4 併願

県公立高等学校及び県立特別支援学校2校以上に出願することはできない。

5 第2志望に準ずる志望を希望することができる学科及び選抜について

美術科に志望する場合：音楽科、映像芸術科、舞台芸術科

音楽科に志望する場合：映像芸術科、舞台芸術科

映像芸術科に志望する場合：美術科、音楽科、舞台芸術科

舞台芸術科に志望する場合：音楽科、映像芸術科

- (1) 選抜は、選抜対象者数が募集人員より少ない学科のみで実施する。
- (2) 選抜は、すべての学科の選抜を終えたのち、第2志望に準ずる志望を希望した志願者を対象に行う。
- (3) 第2志望に準ずる志望を希望する学科の実技試験は行わない。

6 志願先変更

(1) 期間

志願者は、次の期間内に1回に限り、志願先を変更することができる。

令和7年2月18日(火)から2月19日(水)まで
 受付時間は、2月18日(火)は、午前9時から正午まで及び午後1時から午後4時30分まで
 2月19日(水)は、午前9時から正午まで及び午後1時から午後4時までとする。

ただし、上記期間に書類の提出ができない場合には、事前に高等学校に連絡し、20日(木)午前9時から正午までの間に提出すること。

(2) 他の学校へ志願先変更するときの手続

志願先変更を希望する者は、電子出願システムの案内に従い、選択又は入力を行い出願書類を提出する。詳細は、別途「電子出願の利用の手引き」(県ホームページ掲載)にて定める。

ただし、入学選考手数料及び出願書類の提出等については、県実施要項による。

(3) 学科間における志願先変更

(2)に準じる。

(4) 第2志望に準ずる志望のみの変更

(2)に準じる。

7 志願取消

志願を取り消す場合は、出身中学校長を経て、「志願取消届」を速やかに本校校長に持参により提出する。

8 学力検査

(1) 実施日 令和7年2月26日(水)

(2) 集合時刻 午前8時45分

(3) 集合場所 本校体育館

(4) 内容 学力検査は、国語、数学、社会、理科及び英語の5教科で実施する。

(5) 携行品 受検票、鉛筆、消しゴム、三角定規、コンパス、弁当、上ばき

※和歌や格言、熟語等が印刷された鉛筆等、文字、公式等が記入された定規等は使用できません。

9 実技検査

全ての学科で実技検査を実施する。詳細は2月26日(水)の学力検査終了後に指示する。

(1) 実施日 令和7年2月27日(木)

(2) 集合時刻 午前8時45分 ※出願状況により、グループ別に集合時刻を設定する場合もある。

(3) 集合場所 本校体育館

(4) 携行品 受検票、上ばき、その他指示されたもの

10 面接

(1) 対象 「不登校の生徒などを対象とした特別な選抜」を希望した者、及び「帰国生徒特別選抜による募集」に出願した者に対して実施する。

(2) 実施日 令和7年2月26日(水) ※詳細は当日指示する。

11 選抜

本校校長は、埼玉県公立高等学校入学者選抜要領に従い、厳正に選抜を行う。

12 入学許可候補者の発表

入学許可候補者は、令和7年3月6日(木)に、受検票を持参し、本校において必要書類を受け取ること。(午前9時から正午まで及び午後1時から午後3時まで)

	ウェブによる発表
日時	令和7年3月6日(木) 午前9時
場所	ウェブによる合否照会システムで行う。URL等は別に定める。
方法	本校校長は、受検票を確認し「選抜結果通知書」を入学許可候補者に交付する。

13 追検査

県実施要項による。

14 その他

(1) 以上の他、入学者選抜に関することは令和7年度埼玉県公立高等学校入学者選抜実施要項・入学者選抜要領[※]による。

※県教育委員会ホームページ <https://www.pref.saitama.lg.jp/f2208/r7nyuushi-jissiyokou.html>

(2) 入学許可候補者説明会を令和7年3月19日(水)に実施する予定である。

美術科

鉛筆による素描

- (1) 所要時間は90分とする。
 - (2) 画板、素材及び検査用紙（F6判）は本校で用意する。
 - (3) 持ち物について
 - 鉛筆（硬さは2H、H、F、HB、B、2B、3B、4Bとし、本数に制限なし）。
 - プラスチック消しゴムや練り消しゴム。
 - 鉛筆をけずる道具については手動の鉛筆けずりを持ち込むことができる。
- (注) ・色鉛筆の使用は不可とする。
 ・カッターナイフの持参は不可とする。
 ・鉛筆けずりとカッターナイフは会場に用意されている。

音楽科

声楽または器楽の中から1つを選択する。

1 声楽

以下の(1)と(2)の課題を順に演奏する。(暗譜、伴奏あり)

- (1) 「コンコーネ50番」中声用 No.3を母音「ア」で歌う。
- (2) 次の「イタリア歌曲」中声用または日本歌曲の中から、任意の1曲を原語（イタリア歌曲はイタリア語、日本歌曲は日本語）で歌う。
 - ア Sebben, crudele (カルダーラ作曲) ニ短調
 - イ Nel cor più non mi sento (パイジェット作曲) ヘ長調
 - ウ Caro mio ben (ジョルダニ作曲) 変ホ長調
 - エ 浜辺の歌 1、2番 (林古溪作詞、成田為三作曲) ヘ長調
 - オ 荒城の月 1、2番 (土井晩翠作詞、瀧廉太郎作曲) ハ短調またはニ短調

2 器楽

次のA～Dから1つ選び、演奏する。

A ピアノ専攻

以下の(1)と(2)の課題を順に演奏する。

- (1) 「ハノンピアノ教則本」より、第39番(音階)と第41番(分散和音)を演奏する。
 調性については、調号3つまでの長調・短調(平行調)の組み合わせの中から当日指定する。

【演奏方法】

- ① 指定された長調の音階を1回演奏し、カデンツ(終止形)をつけて終わる。
- ② 同じ調での分散和音を2回演奏する。
- ③ 平行調の和声的短音階1回と旋律的短音階1回を続けて演奏し、カデンツ(終止形)をつけて終わる。
- ④ 同じ調での分散和音を2回演奏する。

※ 暗譜で演奏する。音階、分散和音ともにペダルは使用しないこと。

- (2) 次の指定された楽曲のうち1曲を選び、第1楽章または終楽章を演奏する。
 ただし、繰り返しはしないで演奏する。楽譜を見て演奏してもよい。

ベートーヴェン：ピアノソナタ

- | | | |
|------|--------------|--------------|
| 第1番 | ヘ短調 Op. 2-1 | 第1楽章 または 終楽章 |
| 第5番 | ハ短調 Op. 10-1 | 第1楽章 または 終楽章 |
| 第8番 | ハ短調 Op. 13 | 第1楽章 または 終楽章 |
| 第9番 | ホ長調 Op. 14-1 | 第1楽章 または 終楽章 |
| 第10番 | ト長調 Op. 14-2 | 第1楽章 または 終楽章 |

モーツァルト：ピアノソナタ

- KV205b(284) 第1楽章 または 終楽章
KV284b(309) 第1楽章 (※終楽章は除く)
KV284c(311) 第1楽章 または 終楽章
KV300k(332) 第1楽章 または 終楽章

B 管楽器専攻

楽器は、フルート、オーボエ、ファゴット、クラリネット（ただし、B♭管クラリネット）、サクソフォーン（ただし、アルトサクソフォーン）、トランペット、ホルン、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバの中から選び、以下の（１）と（２）の課題を順に演奏する。

- (1) 楽器ごとに指定された基礎課題（別紙）を暗譜で演奏する。
(2) 各楽器について、次の中から1曲を選び演奏する。

演奏時間は3分程度とし、伴奏付きの曲は無伴奏で演奏する。楽譜を見て演奏してもよい。

木管楽器

- | | | |
|----------------|-------|---|
| <u>フルート</u> | ケーラー | 「35の練習曲」 第1巻1, 2, 4, 5, 7, 10より任意の1曲 |
| <u>オーボエ</u> | ヒケ | 「オーボエ入門のための基礎練習」より任意の1曲または |
| | グイデマン | 「45の練習曲集」より任意の1曲 |
| <u>ファゴット</u> | ワルゼン | 「練習曲」 作品8より任意の1曲 |
| <u>クラリネット</u> | ローズ | 「26の練習曲」より 1番～6番 または「32の練習曲」より 1番～6番
の中から任意の1曲(ルビック版が望ましい) |
| <u>サクソフォーン</u> | ラクル | 「50のやさしい練習曲」 第1巻より任意の1曲 |

金管楽器

- | | | |
|----------------|--------------|--|
| <u>トランペット</u> | アーバン | 「12の幻想曲とアリア」より次の指定された楽曲のうち1曲を選び、主題を演奏する。
ア 華麗なる幻想曲
イ 輝く雪の歌による変奏曲
ウ カプリチョと変奏曲
エ ドイツの歌による幻想曲と変奏曲 |
| <u>ホルン</u> | マキシム・アルフォンス | 「ホルンのための新しい200の練習曲集」 第1巻より任意の1曲 |
| <u>トロンボーン</u> | ロッシュ | 「メロディアスエチュード」 1, 2, 3より任意の1曲 |
| <u>ユーフォニアム</u> | ロッシュ | 「メロディアスエチュード」 3, 4, 5より任意の1曲 |
| <u>チューバ</u> | ホルトニ
ゲツェル | 「ベルカントスタディ」 No. 1, No. 2または
「First Book of Practical Studies for Tuba」 No. 21～No. 60
より任意の1曲 |

C 弦楽器専攻

楽器は、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスの中から選び、以下の（１）と（２）の課題を順に演奏する。

- (1) 楽器ごとに指定された基礎課題（別紙）を暗譜で演奏する。
(2) クラシック作品の中から任意の独奏曲または練習曲を演奏する。

演奏時間は3分程度とし、伴奏付きの曲は無伴奏で演奏する。楽譜を見て演奏してもよい。

D 打楽器専攻

楽器は、小太鼓またはマリンバのどちらかを選び、以下の（１）と（２）の課題を順に演奏する。

- (1) 楽器ごとに指定された基礎課題（別紙）を暗譜で演奏する。
(2) 楽器ごとに指定された次の曲から1曲を選び演奏する。楽譜を見て演奏してもよい。

小太鼓

- 「小太鼓100曲集」（網代景介 岡田知之） No. 12, 13, 19, 28より任意の1曲

マリンバ

トーマス・ピットフィールド

「PITFIELD SONATA」より Introduction または Intermezzo

【留意事項】

- ① 専攻を選択する。
- ② **当日演奏する楽譜は出願書類と同時に提出すること。**複数枚の場合は左上1ヶ所をホチキスで留める。また、楽譜の1ページ目の右上に鉛筆で『氏名』『作曲者名』を記入すること。提出した楽譜は返却しない。
- ③ 使用する楽器については、ピアノ、マリンバ、小太鼓、コントラバスについては、本校で用意するものを使用することとし、それ以外の楽器は持参するものとする。ただし、打楽器のスティック、マレット、コントラバスの弓は各自で用意すること。
- ④ 実技検査当日は、演奏の前に若干の練習時間を設定する。詳細は学力検査当日に連絡する。
- ⑤ 実技検査当日の音楽の伴奏者は、本校で用意する。
- ⑥ **課題と諸連絡について資料を郵送するため、レターパックライト(430円)に自宅の「郵便番号」「住所」「氏名」を記入し、出願書類と同時に提出すること。課題と諸連絡は、2月17日(月)午後5時までに投函するので届かない場合は必ず本校に連絡すること。**

映像芸術科

提示された言葉から発想する情景を映像としてイメージし、指示に基づいて絵と文章で表現する。

- (1) 所要時間は90分とする。
- (2) 検査用紙(A3判)は本校で用意する。
- (3) 持ち物について
鉛筆(硬さは2H、H、F、HB、B、2B、3B、4Bとし、本数に制限なし)。
プラスチック消しゴムや練り消しゴム。
必要に応じて手動の鉛筆けずりを持ち込むことができる。
(注)・色鉛筆の使用は不可とする。
・画板、イーゼル、カッターナイフの持参は不可とする。
・画板、カッターナイフは会場に用意されている。

舞台芸術科

次のA、Bのうち1つを選び、さらにBについては(2)の①～⑤から選び、出願時に申告する。
いずれも(1)と(2)を受検する。

A 演劇表現(出願後に送付される課題に基づいて身体及び音声を使って表現する)

- (1) 共通課題
 - ① 指定された詩または文章を朗読する。
 - ② 指示された基本的な動作を指定されたエリアで行う。
- (2) 選択課題
出願後に送付される課題に基づいて音声、身体を使って2分以内で表現する。

B 舞踊表現(出願後に送付される課題に基づいて身体及び音声を使って表現する)

- (1) 共通課題
 - ① 指定された詩または文章を朗読する。
 - ② 指示された基本的な動作を指定されたエリアで行う。

(2) 選択課題

次の①～⑤のうちから1つを選び、2分以内で舞踊を行う。

- ① バレエ（クラシック、モダンは問わない）
- ② 洋舞全般（モダンダンス、コンテンポラリーダンス、ジャズダンス、ヒップホップなど）
- ③ 各種民族舞踊（日本舞踊を含む）
- ④ 身体表現運動（体操、新体操など）
- ⑤ その他創作ダンス

【留意事項】

- ① 音源が必要な場合は各自で用意する。音源は、CD（オーディオCD形式）、MD、カセットテープ、デジタルオーディオプレイヤー（通信機能、録画・録音・撮影機能のないもの）に録音したものとする。（舞踊表現選択者のみ）
- ② 持ち物について
受検票・体育着（演劇、舞踊共通）・バレエシューズなど（舞踊表現選択者のみ ※素足も可）
シューズについては共通課題を行えるものとする。また、松ヤニは使用できない。
- ③ **課題と諸連絡について資料を郵送するため、レターパックライト（430円）に自宅の「郵便番号」「住所」「氏名」を記入し、出願書類と同時に提出すること。課題と諸連絡は、2月17日（月）午後5時までに投函するので届かない場合は必ず本校に連絡すること。**